

行事	内容	結果
第1回定例会 5月27日 あざれあ (参加者 15名)	講演：消費者団体訴訟制度・適格消費者団体の意義と役割 講師：しずおか消費者ユニオン 理事長 宮下修一 氏 中央大学法科大学院教授 議論：若者向けの出前講座	・消費者被害の事例を踏まえた話や、何故静岡でも適格消費者団体を設立する必要があるのか等、活発な質問が交わされる講演となりました。 ・出前講座「若者向け消費者教育」資料(計画中)について、意見交換しました。
第2回定例会(合宿) 7月21・22日 テーマ「海について」 21日：あざれあ 22日：フェルケール博物館 清水港ベイクルズ (参加者 17名)	講演：「海のエコラベルの推進と消費者の役割」 講師：浅野智恵美 氏 NACS 消費生活研究所主任研究員 視察：フェルケール博物館・缶詰博物館 清水港 日の出埠頭	・日本の漁業の現状と、資源の持続を可能とする取組の必要性についての講話は、海岸線に沿った静岡県民として、とても考えさせられるお話でした。 ・清水港・周辺地域の成り立ちや、缶詰生産の歴史に係る学芸員の説明に聞き入った後、ベイクルズで港を一周しました。
第3回定例会 9月23日 あざれあ (参加者 15名)	講演1：「消費者相談の現状 ～若年層の被害事例紹介など」 講師：大石・服部・山岡 氏 (現職相談員のNACS会員) 講演2：「消費者トラブルと消費者保護に関する法律」 講師：司法書士 山田 茂樹 氏	・11月予定「消費者啓発セミナー」の事前勉強会として講演1・2を設定しました。 ・講演1では、県東・中・西部における消費相談 TOPICS に付き、報告頂きました。 (定期購入・情報商材・フリーマーケット) ・講演2では、特商法・消契法・民法の改正を含めた基礎知識だけでなく、相談実務における法律上の主張についても解説頂きました。
第4回定例会 11月4日 浜松福祉交流センター (会員15、一般20名)	・消費生活啓発セミナー共催 『生活の中で消費者被害を見つける！～気づきのヒント～』	・日常に起こりうる周りの消費者被害に気づき、被害軽減・未然防止を図るための情報(ヒント)について、参加者全員と共有しました。 (参加体験型講座)
第5回定例会 1月13日 あざれあ (参加者 14名)	・標準化セミナー： 『消費者視点の標準化を考えよう』 講師：河合(標準化推進リーダー)	・NACS本部推進中の標準化事業に係わる基礎教育、ネタ出し作業、深堀調査例の紹介、今後についての意見交換を行ないました。
役員会 2月16日	・2019年度総会準備(於 あざれあ)	・報告資料内容を合議で決定しました。
第6回定例会・総会 3月24日 あざれあ (参加者推定17名)	・2019年度総会 ・第6回例会 ・講演：『若者～小学生に対する講座の進め方』 講師：花澤 麻紀 氏 ケイタイ・スマホルールアドバイザー ・議論：若者向けの出前講座	・次年度の活動方針・計画・体制、会計報告について会員の承認を得ました。 ・学校教育(小学校～大学)に積極的に取り組まれている講師が保有されている情報や経験について講話頂いた。 ・子供たちに教える指定の項目には、聞いた事ないものが多く、刺激を受けました。 ・計画中の出張講座「若者向け消費者教育」最新版について意見交換しました。